

県内2箇所への保育施設の設置、イクまご休暇の創設、男性の育児参画に向けた職場環境の整備等を実施。



株式会社 東邦銀行 (福島市)

■代表者：取締役頭取 北村 清士 ■事業内容：金融業

■労働者数：3,210人 (男性1,613人、女性1,597人)

● 計画期間

平成26年10月1日～平成29年3月31日

● 計画期間において育児休業をした労働者数

男性育児休業者 69名

女性育児休業者 76名

● 行動計画の目標達成状況

- (1) 福島市内と郡山市内に事業所内保育施設「とうほう・みんなのキッズランド」を設置した。
- (2) 年次有給休暇の未取得分を積み立て利用できる「積立特別休暇」の取得要件に「育児」を追加し、積立できる日数を60日から国内トップクラスの120日へ拡大し、祖父母が孫の育児を事由に取得できる「イクまご休暇」も創設した。
- (3) 男性の育児参画へ向けた取組として、男性育児休業者を社内報の「イクメンひろば」で紹介、階層別研修で両立支援制度等の勉強会を実施、全部店長による「イクボス宣言」を実施した。

● 目標以外の取組内容

- (1) 「働き方改革」の一環として「フレックスタイム制」を導入し、柔軟な勤務体制を整備し、所定外労働削減と生産性向上を図った。また、「生き活きリフレッシュデー」や「全行一斉早帰り週間」を設け、早帰りを励行している。
- (2) 従来からある短時間勤務制度に加え、復職支援セミナーの実施等、育児休業者が復職し継続して勤務しやすい環境を整備した。
- (3) 管理者や従業員向け研修として、仕事と家庭を両立しやすい環境づくりのためのワーク・ライフ・バランス研修を実施した。

<事業所からのコメント>

この度、次世代育成支援対策推進法に基づく特例認定基準を満たし、「プラチナくるみん」認定をいただきました。

当行では、「人を大事にする経営」を基本とし、多様な人材が活躍できる組織作りに積極的に取り組んでおります。中期経営計画においても子育て支援を掲げ、仕事と家庭の両立のための様々な取組を継続して実施してまいりました。

従業員が仕事と家庭の両立を図り、その能力を発揮しながら働き続けられるよう、両立支援制度の充実、事業所内保育施設の設置や短時間勤務制度等による復職支援を行っております。またイクメン・イクボスの育成等による従業員の意識改革やフレックスタイム制の導入等による働き方改革も進めております。

今回の認定を機に、子育てサポート企業として、従業員がさらに仕事を育児を両立しながら働きがいをもって活躍できる職場環境づくりに努めてまいります。

＜育児休業を取得した男性社員からのコメント＞

育児休業を取得する前は、家庭のことはすべて妻に任せきりでしたが、育児休業を取得して育児の大変さを実感しました。自分でできることは最大限やるよう心がけ、休日には率先して子どもの面倒を見ています。

育児に積極的に参加するようになったことで、夫婦や家族の絆がより深まりました。また、家族のためにがんばろうという責任感を強く感じ、仕事へのモチベーションも高まりました。現在では、育児休業を同僚や後輩に勧めています。

(取材連絡先・担当者： 024-523-3137 人事部ダイバーシティ推進室長 戸田)